



2 市は、この日本最高層の大規模木造建築物の事業を市の地域活性化にどのようにつなげていこうと考えていますか？

事業者は、工事状況をリアルタイムで映像として流し、近隣住民・児童生徒・建築を学んでいる学生や建築業者にも施工中の見学会や内覧会を企画するなどして、多くの方々に関心をもってもらうと共に、この建築物の「特徴」(前述)を紹介していくとのこと。市としても国のモデル事業として認定された全国的にも珍しい木造建築物が新鎌ヶ谷エリア内に建設されることは、本市の知名度向上にもつながることから、民間建築物ではありますが、何らかの形でPRが出来ればと考えています。

要望1 全国各地から自治体や建築関係や環境関連の団体や会社、大学など教育関係の方々、本市を訪れます。この機会は建設中のごくごく限られた期間となりますので、この機会を逃さず、「地盤が強い鎌ヶ谷市」など、本市を来訪者にPRして欲しい。

まとめと要望 今回、新鎌ヶ谷地区での日本最高層の大規模木造建築物を取上げて民間等との連携による地域活性化のあり方について、議論を進めてきましたが、アフターコロナ、ウイズコロナを見据えて、これらの地域活性化の取組みを行うにあたっては、スピード感をもって進めていただくように要望しました。

宗川よういちの追跡!

〇コミュニティバスの運行計画について

コミュニティバスききょう号は、令和4年度から新たな運行の実施を目指して、取組んできましたが、新型コロナウイルス感染症拡大が続き、バス利用者数がコロナ禍前の状況に回復しないことやコロナ禍での生活様式の変化により、今後のバス利用者の需要や市民ニーズの把握が難しい状況となっています。このような状況を踏まえて、令和4年度から令和7年度までの4年間は、現運行を継続していくことにしました。

1 令和4年度から令和7年度(4年間)の運行
現行ルート、運行便数の変更を行わずに現運行を継続します。

2 令和8年度以降の新たな運行計画の検討
令和5年度から令和6年度において、コミュニティバスの利用状況、市民の皆さまのご意見、バス事業者の経営状況などを踏まえ、コミュニティバス運営検討委員会で新運行計画を検討します。令和7年度に新運行計画にもとづき、バス事業者を選定していきます。

《コミュニティバスききょう号の利用者数の推移》

	年間利用者(12月まで)	対令和元年比
平成30年	98,902人	-
令和元年	104,735人	-
令和2年	66,631人	▲36.4%
令和3年	81,612人	▲22.1%



好きです!このまち かがや!
つなげよう!
~未来のふるさと、かがやへ~

鎌ヶ谷市議会議員
そ う か わ

宗川よういち

宗川よういち事務所 〒273-0122 鎌ヶ谷市東初富3-8-47
TEL・FAX 047-412-2189
E-Mail sohkawa-yohichi@joom.zaq.ne.jp

新型コロナウイルス感染症対策に従事する医療・福祉関係の方々や生活を維持するため営業を続ける事業者の方々に敬意と感謝を申し上げます。

3月会議では、芝田市長が初めて編成した令和4年度当初予算を審議し、新型コロナウイルス感染症対策に必要な経費、多子世帯への保育料や学校給食費の減免、(仮称)東部地区児童センターの整備費など市民サービスの向上につながる事業経費、さらに子育て世帯への生活支援として、国の臨時特別給付金の対象とならない所得制限を超える保護者などに対して、市独自の給付金を支給する費用などの議案22件を可決しました。

新型コロナワクチン接種では、5歳から11歳までの児童・生徒へのワクチン接種が保護者の同意と同伴のもとに開始されています。ワクチン接種状況は、市全体で3回目の接種をされた方は、51,472人、接種率は51.5%となっており、千葉県全体の3回目接種率42.7%を大きく上回っております。(4月5日時点)

このような中で、一般質問では、千葉県内で人口一人当たりの被害額がワースト1位となってしまう電話de詐欺。この「電話de詐欺対策について」とアフターコロナの本市を元気にする施策の一つとして「民間等を活用した地域活性化について」の2点を取り上げました。

ぜひ、市民の皆様のご意見をお聞かせください。
どうぞよろしくお願い致します。
そうかわ
宗川よういち

そうかわ
宗川よういち プロフィール

昭和32年9月 東京都葛飾区新小岩に生まれる
昭和51年3月 千葉県立国分高校卒業
昭和56年3月 中央大学工学部卒業
昭和56年4月~ 日立プラント建設(株) ((株)日立製作所と合併)
昭和59年4月~ 鎌ヶ谷市役所入庁
平成30年3月 鎌ヶ谷市役所を定年退職
平成30年7月 市議会議員補欠選挙に当選
平成31年4月 市議会議員選挙に当選 (2期目)
現在、議会運営委員会 副委員長
都市・市民生活常任委員会 委員
柏・白井・鎌ヶ谷環境衛生組合議会 議員



